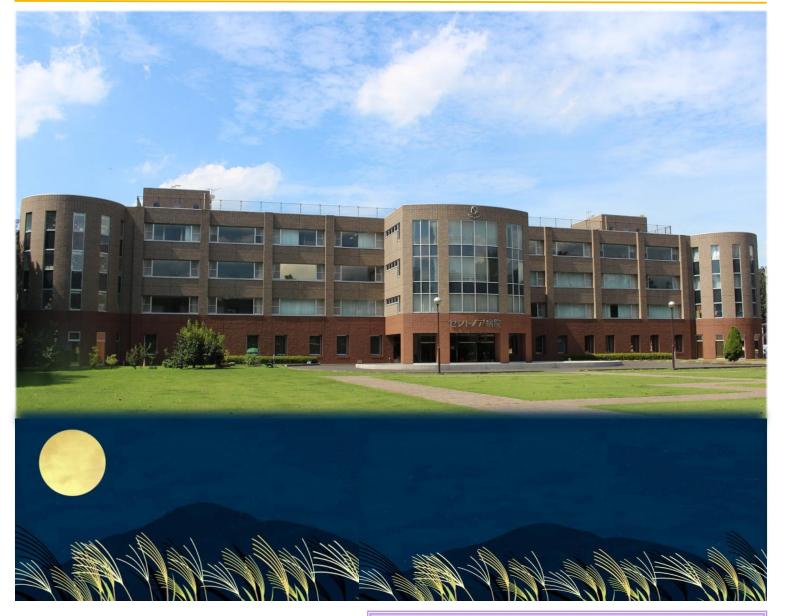
令和7年9月号

川越セントノア病院 〒350-1155 埼玉県川越市下赤坂290-2

TELO49-238-1160 FAXO49-238-1162 https://www.saintnoah-kawagoe.jp







~目次~

● 病院短信『コミュニケーション』

3病棟 看護師長

- 介護だより
- 作業療法だより
- 日常の一コマ
- ●『ナナ水浴び』

主演 ナナ

9月の予定



◇誕生日会(敬老会)

1病棟:12日(金)14:15~ ☐

2病棟:11日(木)14:00~ ト各病棟にて

3病棟:10日(水)14:00~



身体的ケアだけでは \mathcal{O} 今年度の

「communicare」からき ジュニ う意味 $\overline{\mathcal{O}}$ 他視

達し共

. る事 必要な力 や伝えた

者さんの言葉にするであるということです。まちを汲み取るということです。まった、人間の感情を理解し、気に 7 ことが か問に間 横道に逸れて 私 後、 んで その周囲 \mathcal{O} 看護・介護でもA の言葉に引って、辞書や図 たような気が しまうとい ことの G A





ナナちゃん、大好きな水 浴びだよ 気持ちいい ね~まナナちゃんは水 浴びの時、すごくはしゃ **ぎます(*´ω`)** V





しや生活リズムのなり・消化器系の不満 ま 食生活の見直 -調が現 イライ

来る

年では

作業療法だより

上がれるようお手伝いしていきたいと思います。

日常の一コマ

征夫さんは新潟県出身で5人兄弟の4番目として生まれま

した。中学校卒業後に上京し、何回かの転職の後、市役所 でお勤めされていました。33歳の頃にご結婚され、長男

さんがお一人いらっしゃいます。長男さんのお話では、自

転車の乗り方を教えてもらったり、他にもソフトボールや 河原に遊びに連れて行ってもらったそうです。また、民謡

を習っていて発表会にもよく出ていたそうです。40代頃

から徐々に視力が落ちていくという難病にかかってしまい

ますが、通院しながら定年まで勤め上げてその後は自宅で

療養していました。81歳頃から会話が無くなり、下を向

今月は1病棟の征夫さん(85歳)です。

今年も暑い夏が続いています。当院の院庭では今季もた くさんの花や野菜を育てることが出来ました!

草花の成長を楽しむ方、収穫した野菜を食べて楽しむ方、 中には草むしりの達人も・・・!!!

みなさんそれぞれの楽しみ方で参加されています。次の 収穫は秋のサツマイモです!





-2-

いていることが多くなりうつ病のような症状が出始めました。84歳の時にご家族も気付かぬうちに

頭部をケガされ、傷を縫う処置を受けました。その頃から物忘れや拒否といった認知症の症状が出始 め、在宅での生活が難しくなり、他の病院を経て令和6年8月に当院に入院されました。入院後は、普

段は閉眼されていることが多いですが、声掛けした時に時々目を開け、素敵な表情を見せてくれます。

また、「おはよう」とあいさつも返してくれます。お食事も全介助ですが全量召し上がり、若い頃は大 食漢だったそうで、その食べっぷりは今も健在です。これからも穏やかに、そして食事を美味しく召し